

ご挨拶

長尾自然環境財団を代表して、ここに「ベトナム自然環境保全プロジェクト」(Bio-ecological Nature Conservation Project in Mountainous Region of Northern Vietnam)の最終報告書を、弊財団のHPをご覧の方々に公表できることをうれしく思います。

この最終報告書は、長尾自然環境財団の総合研究・活動事業の一環として、ベトナムの大学等の研究機関の研究者が協力しておこなったプロジェクトの科学的成果と、それにもとづく政策提言を示したものです。本プロジェクトの目的は、生物相をはじめとした自然環境に関する基礎的な研究がほとんどなかった、ベトナム北部の石灰岩が優占するカルスト地形の地域で、生物多様性など自然生態系に関する科学的理解を深め、成果にもとづいて政策提言を行うことです。さらに、ベトナムの大学院生など若手研究者のプロジェクト参加を通しての研究力向上も目的としています。実施期間は平成30(2018)年4月から令和3(2021)年9月までで、生物分類群に対応する8つの生物系グループとリモートセンシング・地理情報システムグループ、および社会科学グループの10グループを構成して調査研究活動を行いました。

本プロジェクトは、長尾自然環境財団の前理事長である大塚柳太郎博士によって企画され、長尾自然環境財団とベトナム国立大学自然資源・環境中央研究所、トナム科学技術アカデミー生態・生物資源研究所、ハノイ教育大学との共同研究として実施されました。こうした機関の方々の努力なしでは、本プロジェクトは完成することができませんでした。関係するすべての方々に感謝いたします。

この報告書と政策提言が、ベトナム北部の石灰岩が優占する高山地帯のカルスト地形における自然生態系に関する科学的理解を深める一歩となり、さらに自然保護区などの保全強化の一助になれば、長尾自然環境財団としてはこの上のない喜びです。

長尾自然環境財団理事長 河野 博

2022年10月4日